

チャペル週報

実が熟すと、早速、鎌を入れる。
収穫の時が来たからである。

(マルコによる福音書 4:29)



2009.11.16~11.20 No.21
関西学院宗教センター

☆チャペル・スケジュール☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

- 11月16日(月) 神 フランク 新菜 (神4)
経 人間を考える① 舟 木 讓 (宗教主事)
人 ハンドベルクワイア (音楽チャペル)
短大 聖書物語「ヨブの苦しみ」
-
- 11月17日(火) ランバスチャペルアワー ランバス記念礼拝堂
神 ランバスチャペルアワーに合流
文 アジア学院の留学生によるチャペル
社 海外青年協力隊の体験から 景 山 彩 (文4)
法 音楽チャペル1 ハンドベルクワイア
経 アジア学院の働きを覚えて
商 アジアを知るチャペル (ラコー・ザチボル、アジア学院)
教 田 淵 結 (宗教主事)
総 聖歌隊讚美 (上ヶ原)
-
- 11月18日(水) 神 坂 本 敦 司 (M2)
社 チャペル・メディテーション
法 杉 野 榮 (日本バプテスト連盟)
経 人間を考える② 猪 野 弘 明 (経済学部助教)
商 山 本 俊 正 (宗教主事)
人 異文化と私⑨ 溝 畑 潤 (人間福祉学部准教授)
理 賛美礼拝 理工学部アンサンブル
総 鎌 田 康 男 (総合政策学部教授)
短大 幼児教育学科
-
- 11月19日(木) 神 音楽チャペル ゴスペルクワイア Power Of Voice
文 永 田 雄次郎 (文学部教授)
社 人権を考えるチャペル 村 田 泰 子 (社会学部助教)
法 音楽チャペル2 ハンドベルクワイア
経 人間を考える③ Timothy Dale Boyle (宣教師)
商 伊 藤 秀 和 (商学部准教授)
総 今 泉 信 宏 (宗教主事)
短大 菅 根 信 彦 (日本基督教団神戸教会牧師)
-
- 11月20日(金) 院 土 井 健 司 (神学部教授)
神 橋 本 祐 樹 (D3)
文 English Chapel Andreas Rusterholz (宗教主事)
経 舟 木 讓 (宗教主事)
人 聖書研究会ポブラ
教 出 原 大 (聖和幼稚園園長)
理 「『感謝』を考える」 Ruth M. Grubel (院長)
-

◇ランバス早天祈祷会 毎金曜日 午前8:20～8:40 於：ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)

11月20日(金)寮生・下宿生のために 中 澤 清

◇総合政策学部早天祈祷会 毎木曜日 午前8:40～ 於：宗教主事室

救命の心

相 田 真 理

秋が深まるこの季節を迎える度に、高校時代に逝った友人のことを思い出します。

友人は陸上部の長距離選手で、レース中に突然倒れ2週間後に息を引き取りました。心臓突然死だったと後で知らされました。当時、その場に居合わせた人は救急車を呼ぶ以外に何もできない時代でした。高校生だった私も何もできず情けなく悲しい思いをしました。そのことをきっかけに医療について学びたいという志が与えられ、現在中学部で養護教諭として生徒たちの健康に関わる仕事をさせていただいています。

2004年7月に突然の心停止を救命するためには早期の除細動が必要とのことで、AED（自動体外式除細動器）が医療従事者以外にも使用できるようになり、2006年には、学院内にも多くのAEDが設置されました。そんなとき、全校駆け足の授業中にある先生が倒れたと連絡が入りました。呼吸と脈が止まった状態でした。その場に居合わせた教員がすぐに心肺蘇生法を開始し、私は急いでAEDを取りに行き使用しました。AEDを用いてその先生の意識が戻った時には、本当に良かったと思うと同時に、誰もがAEDの設置場所を知っており、心肺蘇生法が行えることの大切さを身にしみて感じました。

AEDが整備された現在でも心停止が起った場合、命が助かり社会復帰できるのは5%程度に過ぎないようです。AEDが普及したとはいえ、まだまだ多くの人にその場所や使用法が認知されていない現状があるように思います。救命医療の現場で働く医師の方は「医療技術の進歩により、助かる命が増えたが、後遺症を残さずにさらに多くの人の命を救う為には、より多くの人が心肺蘇生法を行え、AEDを使用できることが重要である。」と言われていました。救命活動は医療に携わる人だけが行えるのではなく、少しの知識と一歩をふみだす勇気があれば誰もが行うことができます。一人ひとりにできることは小さなことかもしれませんが、多くの人が「救命の心」を持てば、その輪が広がり大切な人の命を守ることができるのかもしれない。

現在関西学院には、30台のAED（上ヶ原19台、神戸三田5台、聖和4台、千刈1台、宝塚1台）が設置されています。普段からAEDが置かれている場所を意識してみてください。いざという時にAEDの場所を知っていて持ってくることも救命活動の一つです。そして、これを読まれた一人でも多くの方がAEDや心肺蘇生法について知り、関心を持ってくださるようになることを願っています。

「はっきり言っておく。わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは、わたしにしてくれたことなのである」マタイ25：40

（中学部 養護教諭）

●第182回ランバス演奏会のご案内

「そよ風吹けば」イタリアとイギリスの愛の歌

平井満美子（ソプラノ）、佐野健二（リュート）

演 目：ロンドンデリー、ゴールデン・スランパー、東の門より、ほか

と き：12月3日（木）17:00開演

と ころ：ランバス記念礼拝堂（上ヶ原）

主 催：関西学院宗教センター <入場無料>

平井満美子と佐野健二のデュオは世界でも数少ないルネサンス、バロックリュート歌曲のスペシャリストです。現在までに発売されたデュオCD6点全ては雑誌「レコード芸術」の推薦盤に選ばれ、デュオリサイタルに対しては「大阪文化祭本賞」を受賞するなど各方面から注目されています。

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスではチャペルアワーを開催しています。

11月20日（金）アンドレアス・ルスターホルツ（文学部宗教主事）

11月27日（金）樋 口 進（宗教センター宗教主事）

いずれも18:00～18:20

●CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員（学生証または身分証明書必要）であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

●盲導犬育成のためご協力お願いします

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室はじめ募金箱を用意しておりますので皆様の温かいご協力をお願いいたします。

●書籍刊行のご案内

『キリスト教平和学事典』（2009年9月25日刊行）

関西学院大学キリスト教と文化研究センター編、教文館

紛争、テロリズム、環境破壊、経済格差、差別問題、人権侵害、生命倫理問題——現代世界が直面する平和の諸問題をキリスト教の視点から分析し、キリスト者やキリスト教会が取り組むべき課題にどう対処していくかの理論と実践を解明。平和構築に向けた総合理解を試みる画期的な事典。全144項目、各界から86名の寄稿。

<特長>・キリスト教の視点による日本初の平和学事典。

- ・平和学研究・平和運動の第一人者を迎えた多彩な執筆陣。
- ・各テーマを掘り下げた大項目が中心で読み応えある記述。
- ・表・図版・写真など、ビジュアル資料約50点収録。
- ・付録に関連年表および人名索引・事項索引を掲載。

【A5判／448頁／定価8400円】[ISBN 978-4-7642-4034-6 C3516]